

柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 令和2年 7月21日（火）

午後2時～4時

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

目 次

1	平成31年度（令和元年度）事業報告	
(1)	歴史資料館関係	1
(2)	横穴管理運営関係	16
2	令和2年度事業計画	
(1)	歴史資料館関係	17
(2)	横穴管理運営関係	21

資料

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

柏原市立歴史資料館等運営協議会規則

事務局

教 育 長	新子 寿一
教 育 部 長	福島 潔
教育部次長	寺川 欸
文化財課長	石田 成年
文化財課長補佐	植田 佳邦
歴史資料館館長（再任用）	安村 俊史
文化財課主査	山根 航
文化財課係員（再任用）	桑野 一幸、田前 亮太
歴史資料館学芸員（会計年度任用職員）	三原 大史

1 平成 31 年度（令和元年度）事業報告

（1）歴史資料館関係

（ア）新型コロナウイルスによる臨時休館

- a. 新型コロナウイルス感染防止に伴い、令和 2 年 3 月 6 日（金）から 5 月 20 日（水）まで臨時休館。
- b. 上記期間中の講演会、講座等をすべて中止もしくは延期。

（イ）【常設展示】

- a. 民具の展示コーナーを 3 回展示替え。
- b. 5 月に速報展示のコーナーを「大和川分水築留掛かり」から「よみがえった今町の地車（だんじり）」に展示替え。
- c. 9 月に特集展示を「高井田横穴群」から「中甚兵衛の生涯」に展示替え。
- d. 12 月に写真パネル展示コーナーを「田中幸太郎の写した柏原」ぶどう編から生活編に展示替え。
- e. 令和 2 年 1 月に速報展示コーナーを「よみがえった今町の地車」から「玉手山 1 号墳」に展示替え。
- f. 3 月に特集展示を「中甚兵衛の生涯」から「大阪万博から 50 年」に展示替え。
- g. そのほか、企画展、資料貸し出し等に伴って展示資料を入れ替え。

（ウ）【企画展】

- a. 「安宿郡の古墳と寺院」（平成 30 年度事業）
平成 31 年 3 月 30 日～令和元年 6 月 16 日
観覧者数 2,072 名（個人 1,765 名、団体 307 名）
- b. 「歴史舞台 玉手山古墳群」
令和元年 7 月 6 日～8 月 25 日
観覧者数 1,770 名（個人 1,749 名、団体 21 名）
- c. 「大和川と中甚兵衛」
令和元年 9 月 10 日～12 月 8 日
観覧者数 9,862 名（個人 1,958 名、団体 7,904 名）
見学小学校 91 校、7,094 名（30 年度 124 校、9,926 名）
- d. 「ちょっと昔の道具たちーおいしいお米ができるまでー」
令和 2 年 1 月 4 日～3 月 5 日
観覧者数 1,775 名（個人 1,135 名、団体 640 名）
見学小学校 7 校、368 名（30 年度 11 校、493 名）

- e. 「龍田古道ーあの山を越えればー」(平成 31 年度事業)

令和 2 年 5 月 21 日～8 月 23 日(当初予定 3 月 28 日～6 月 14 日)

新型コロナウイルス感染防止に伴う臨時休館により、令和 2 年度夏季企画展を中止し、夏季企画展終了予定日の 8 月 23 日まで会期を延長。

(エ)【特集展示】

- a. 「高井田横穴群」

平成 31 年 3 月 19 日～令和元年 6 月 9 日

- b. 「玉手山」

令和元年 6 月 11 日～9 月 8 日

- c. 「中甚兵衛の生涯」

令和元年 9 月 10 日～令和 2 年 2 月 2 日

- d. 「大阪万博から 50 年」

令和 2 年 2 月 4 日～9 月 6 日(会期延長)

(オ)【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」をテーマに 2 ヶ月ごとに展示替え。9～10 月の展示は博物館実習生による展示。11～12 月の展示は職業体験の中学生による展示。

- a. 御殿雛、雛道具(寄贈 1994-3)

平成 31 年 3 月～4 月

- b. 写真(寄贈 2011-12、2012-10)

令和元年 5 月～6 月

- c. 記念乗車券、レール(寄贈 2012-3 ほか)

令和元年 7 月～8 月

- d. 釣具(寄贈 2012-5)

令和元年 9 月～10 月

- e. 絵本(寄贈 2012-4)

令和元年 11 月～12 月

- f. 火鉢、カイロ、陶器製湯たんぽ(寄贈 1988-9、2012-2・7)

令和 2 年 1 月～2 月

- g. 御殿雛、雛道具(寄贈 1993-3)

令和 2 年 3 月～4 月

(カ)【出張展示】

- a. 令和元年 9 月 19 日から 10 月 13 日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館にて出張展示「安宿郡の古墳と寺院」を開

催。中央図書館1階展示コーナーにて、安宿郡周辺ジオラマ、片山廃寺と鳥坂寺周辺ジオラマ、鳥坂寺三重塔復元模型、片山廃寺五重塔復元模型、河内国分寺七重塔復元模型とパネルによる展示。講演会「安宿郡の古墳と寺院」を開催。

- b. 令和2年1月11日から2月5日まで、柏原市民歴史クラブとの共催事業として、大阪府立近つ飛鳥博物館地階展示スペースにて「安宿郡の古墳と寺院」を開催。講演会「近つ飛鳥とは」を開催。

(キ)【文化財講演会】 定員 70 名

- a. 令和元年4月27日(土)

「安宿郡の古墳と寺院」

講師 安村俊史(当館館長)

聴講者数 83 名

- b. 令和元年7月27日(土)

「山辺・磯城の大古墳群と「河内」」

講師 今尾文昭氏(関西大学非常勤講師)

「古市古墳群成立の契機ー津堂城山古墳の被葬者をめぐってー」

講師 天野末喜氏(奈良大学非常勤講師)

聴講者数 118 名

- c. 令和元年8月24日(土)

「前期古墳研究の最前線ー玉手山と向日丘陵ー」

講師 梅本康広氏(公益財団法人向日市埋蔵文化財センター)

「古墳時代前期の古墳群形成と埴輪」

講師 廣瀬 覚氏(奈良文化財研究所)

聴講者数 112 名

(ク)【市民歴史大学】 定員 90 名

年間テーマ「歴史舞台・玉手山」(文化財講座例会と兼ねる。)

- a. 令和元年7月15日(月)

「前方後円墳の墳丘ー玉手山古墳群を中心にー」

講師 青木 敬氏(國學院大学准教授)

聴講者数 132 名

- b. 令和元年8月12日(月)

「玉手山古墳群と松岳山古墳」

講師 岸本直文氏(大阪市立大学大学院教授)

聴講者数 206 名

- c. 令和2年1月11日(土)

「前方後円墳は政治的墳墓－玉手山古墳群の理解に向けて－」

講師 広瀬和雄氏（国立歴史民俗博物館名誉教授）

聴講者数 71 名

d. 令和2年2月16日（日）

「埴輪の考古学－入門編－」

講師 犬木 努氏（大阪大谷大学教授）

聴講者数 41 名

(ケ) 【体験教室】

a. 令和元年12月15日（日） 定員 20 名

「しめなわを作ろう」 講師 横尾卓治氏（市内雁多尾畑在住）

参加者数 14 名

b. 令和2年2月2日（日） 定員 15 名

「わらざうりを作ろう」 講師 横尾卓治氏

参加者数 13 名

(コ) 【文化財講座】 年間9回 受講者数 55 名（定員 60 名） 担当・山根

年間テーマ「歴史舞台・玉手山」 受講料 年間 2,000 円

a. 令和元年 5 月 11 日 「玉手山の遺跡－縄文～古墳時代－」（講義・山根）

b. 令和元年 6 月 8 日 「玉手山古墳群の調査」（講義・安村）

c. 令和元年 7 月 15 日 市民歴史大学 a の聴講

d. 令和元年 8 月 12 日 市民歴史大学 b の聴講

e. 令和元年 9 月 14 日 「玉手山の遺跡－古代～近・現代－」（講義・山根）

f. (令和元年10月12日 見学会の予定だったが、台風19号の影響により中止)

g. 令和元年11月 9 日 見学会1・玉手山をめぐる

h. 令和元年12月14日 見学会2・大和古墳群をめぐる

i. 令和2年 1 月 11 日 市民歴史大学 c の聴講

j. 令和2年 2 月 16 日 市民歴史大学 d の聴講

k. (令和2年 3 月 14 日 「まとめ」は新型コロナウイルス感染防止のため中止)

(サ) 【古文書講座】 担当・高岡

a. 初級編 年間8回 受講者数 25 名（定員 25 名）

『河内鑑名所記』を読む。

b. 中級編 年間8回 受講者数 24 名（定員 25 名）

末吉家文書、柏元家文書を読む。

担当・高岡 受講料 年間 1,000 円

令和元年6月から令和2年1月まで8回開催。

令和2年2月は講師の体調不良、3月は新型コロナウイルスのため中止。

(シ)【館長と学ぶ大和川講座】 定員 70 名 担当・安村

- | | | | |
|---------------|-------------------|------|-----|
| a. 令和元年5月25日 | 「旧大和川筋の新田開発」 | 聴講者数 | 57名 |
| b. 令和元年6月22日 | 「旧大和川筋のかんがい」 | 聴講者数 | 63名 |
| c. 令和元年8月31日 | 「大和川つけかえ学習への取り組み」 | 聴講者数 | 55名 |
| d. 令和元年9月28日 | 「大和川付け替えと中甚兵衛」 | 聴講者数 | 71名 |
| d. 令和元年10月26日 | 「大和川付け替え後の維持管理」 | 聴講者数 | 45名 |
| e. 令和元年11月23日 | 「国分村の洪水との戦い」 | 聴講者数 | 69名 |
| f. 令和2年1月25日 | 「亀の瀬の地すべりと大和川」 | 聴講者数 | 56名 |

※令和2年2月の講座は中止、3月の講座は6月27日に延期

(ス)【博物館実習】

- a. 令和元年8月20日～25日 6日間
大阪教育大学2名、近畿大学2名、甲南女子大学1名 計5名
内容 館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、
写真の撮影、スポット展示の実施

(セ)【職業体験】

- a. 令和元年10月29日・30日 2日間
柏原市立玉手中学校2年生 3名
b. 令和元年11月14日・15日 2日間
柏原市立国分中学校2年生 2名
内容 資料の整理、スポット展示の実施など

(ソ)【大学との連携】

- a. 令和元年5月18日
関西福祉科学大学 35名。総合教養Ⅰ「河内学」の学外体験授業。
「柏原の古墳文化」を山根が講義、その後2班に分かれて資料館・横穴公園案内。
b. 令和元年6月4日・5日
大阪教育大学グローバルセンター 留学生17名に「柏原の歴史」講義、史跡高井
田横穴公園・歴史資料館の案内。
c. 令和元年10月21日～26日 5日間
大阪教育大学 1名。教育コラボレーション演習で大和川付け替え学習へ対応。
21日に研修。23～26日に見学小学生への解説や引率。付け替え学習提案を課題。

(タ)【資料調査・整理】

- a. 今町・三田家文書の調査・整理。寄託史料仮目録作成、返却。新たな史料を受け入れ、整理を継続。
- b. 大阪市平野区・末吉康三郎家文書の調査。史料の寄託を受け、調査・整理終了。『末吉康三郎家文書目録』刊行。
- c. 玉手・安福寺所蔵文書の整理。寄託史料仮目録作成、返却。新たな史料を受け入れ、整理を継続。
- d. 大県・山崎家文書の整理。史料の寄託を受け、整理開始。
- e. 本郷・柏元家文書未整理分の史料調査・整理。
- f. 本郷・岡田宅庭内の「田中久吉翁之碑」の調査。
- g. マイクロフィルム撮影事業。平成19年度から実施し、31年度も2,000カットの撮影。柏原市古文書調査報告5『柏元家文書目録Ⅲ』の撮影を実施。

(チ)【所蔵・保管資料の貸し出し】

計13件

a. 国立歴史民俗博物館

常設展示

平成31年4月1日～令和2年3月31日

大県遺跡：韃羽口2点・鉄滓2点・砥石2点

計6点

b. 大阪府立近つ飛鳥博物館

常設展示

平成31年4月1日～令和2年3月31日

大県遺跡：鉄滓6点・韃羽口7点・砥石2点

計15点

c. 個人

「いんくるーじょん柏原」にて展示・実演

令和元年8月2日～8月3日

綿繰り機2点、糸車1点、貫頭衣4点

計7点

c. 柏原市人権推進課

柏原市平和展に展示

令和元年7月29日～8月6日

軍用スコップ、水筒、兵隊用の靴、軍隊手帳、鉄かぶと、兵帽、銃剣、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、軍事絵葉書、フライパン、防毒用マスク、消化弾、国民服儀礼章、腰バッグ、皮手袋、弁当箱、展示パネル2点

計21点

d. 和歌山県立紀伊風土記の丘

特別展「開かれた棺ー紀伊の横穴式石室と黄泉の世界ー」に展示

令和元年9月10日～12月17日

高井田山古墳：神人龍虎画像鏡1点・熨斗1点・冑1点・ガラス玉5連・耳環3点・

鉄釘 4 点・鉄鋌 1 点・須恵器 22 点・土師器壺 1 点（すべて市指定有形文化財）

計 39 点

f. 大阪府立近つ飛鳥博物館

特別展「百舌鳥・古市古墳群と土師氏」に展示

令和元年 7 月 18 日～10 月 18 日

安福寺横穴群：陶棺 1 点・土師器 5 点・須恵器 3 点、玉手山東横穴群：陶棺 1 点・土師器 3 点・須恵器 4 点

計 17 点

g. 個人

博士論文作成にかかる研究のため

令和元年 7 月 16 日～令和 2 年 3 月 31 日

大県遺跡：鉄滓 20 点

計 20 点

h. 八尾市立歴史民俗資料館

特別展「由義寺 発見！一国史跡指定記念」に展示

令和元年 9 月 17 日～令和元年 12 月 13 日

大里寺跡：墨書土器 1 点・軒丸瓦 2 点、鳥坂寺跡：墨書土器 1 点・軒丸瓦 1 点、河内国分寺跡：軒丸瓦 2 点・軒平瓦 1 点、安堂遺跡：木簡 6 点

計 14 点

i. 柏原市立玉手小学校

1 年生の国語科教材として利用

令和 2 年 1 月 27 日～2 月 7 日

糸車 1 点、ハンドカード 2 点

計 3 点

j. 柏原市立堅下北小学校

1 年生の国語科教材として利用

令和 2 年 1 月 31 日～3 月 8 日

糸車

1 点

k. はびきの埴生学園

1 年生の国語科教材として利用

令和 2 年 2 月 6 日～2 月 16 日

糸車

1 点

l. 大阪府立狭山池博物館

企画展「土木遺産－関西のトンネルめぐり－」

令和 2 年 2 月 21 日～5 月 30 日

芝山トンネル画像 1 式、亀瀬隧道レンガ 4 点

計 5 点

m. 大阪府立狭山池博物館

資料として複写

令和 2 年 2 月 21 日～5 月 30 日

大和川の位置を記入した 5 万分の 1 地形図 6 点

計 6 点

(ツ) 【所蔵・保管資料の撮影・写真貸出等】 計 25 件

a. 個人

『きっと見に行きたくなる すごい産業遺産』(昭文社発行) ムック内に掲載。

写真提供：玉手橋 1 点

b. (株)スリーシーズン

『考古学から学ぶ古墳入門』(講談社発行) に掲載。

写真提供：松岳山古墳石棺 2 点

c. 長崎国際大学

『長崎国際大学 2019 年度入学試験問題集』に掲載。『ビジュアルワイド 図説日本史』(東京書籍発行) から転載。

写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪 1 点

d. (株)童夢

『都道府県別日本地理』(ポプラディアス発行) に掲載。

写真提供：中甚兵衛着用鹿革陣羽織、中甚兵衛肖像画、乍恐御訴訟、築留二番樋

計 4 点

e. 和歌山県立紀伊風土記の丘

特別展「開かれた棺－紀伊の横穴式石室と黄泉の世界－」に伴う図録に掲載。

写真提供：高井田山古墳横穴式石室・横穴式石室全景・出土遺物集合写真・神人龍虎画像鏡・熨斗・耳環・玉類・鉄釘・鉄鏝

計 9 点

f. 大阪府立近つ飛鳥博物館

特別展「百舌鳥・古市古墳群と土師氏」に伴う図録に掲載。

写真提供：安福寺横穴群南群 1 号横穴・南群 1 号横穴出土陶棺・南群 17・18 号横穴出土土器、玉手山東横穴群採集土器・採集陶棺・出土副葬品

計 6 点

g. (株)新泉社

シリーズ「遺跡を学ぶ」138『高安古墳群』に掲載。

写真提供：平尾山古墳群平野・大県第 20 支群第 3 号墳出土ミニチュア竈・かんざし

計 2 点

h. 八尾市立歴史民俗資料館

特別展「由義寺 発見！－国史跡指定記念－」に伴う図録・ポスター・チラシ等の刊行物ならびにパネルに掲載。

写真提供：智識寺跡石神社塔心礎、大里寺跡礎石・墨書土器・軒丸瓦 2 点、鳥坂寺跡航空写真・1983-2 次調査全景・墨書土器・金堂北階段・軒丸瓦、青谷遺跡航空写真、河内国分寺跡塔跡基壇現状・軒丸瓦 2 点・軒平瓦、安堂遺跡 1985-2 次調査全景・木簡 2 点・木簡とその他木製品

計 19 点

i. 日本文教出版(株)

大阪市用小学校社会科地域副読本『わたしたちの大阪 4 年』に掲載。

写真提供：中甚兵衛着用陣羽織・柏原市立歴史資料館館内風景・歴史資料館職員

計 3 点

j. 北茨城市歴史民俗資料館

「世界かんがい施設遺産 十石堀 開削 350 年」に展示。

写真提供：築留二番樋

1 点

k. 個人

『関西 古墳探訪ベストガイド』（メイツ社発行）に掲載。『畿内 古代遺跡ガイド』から転載。

写真転載：高井田山古墳横穴式石室・出土熨斗

計 2 点

l. NHK大阪拠点放送局制作部

『NHKスペシャル 正倉院』内で使用。

写真提供：安堂遺跡出土墨画人面土器

1 点

m. (株)オンド

『河内音頭』（アイ・ビー・エス(株)発行）に掲載。柏原市立歴史資料館H.P.から転載。

写真転載：河内大橋推定地

1 点

n. (株)日本アートセンター

『タテ割り日本史』第 2 巻「衣服の日本史」（講談社発行）に掲載。

写真提供：高井田山古墳出土火熨斗

1 点

o. 枚方市教育委員会

文化財バスツアーの周知を目的としたチラシ・ポスター・ホームページのほか、参加者に配付するしおり等に掲載。

写真提供：高井田横穴第 3 支群 6 号横穴・7 号横穴

計 2 点

p. 筑紫野市教育委員会

国指定史跡「五郎山古墳」解説映像に使用。

映像撮影：高井田横穴第 3 支群 5 号横穴線刻壁画

q (株)岩波書店

『渡来系移住民』（シリーズ「古代史をひらく」）に掲載。『鍛冶の郷 大県と田辺』（柏原市立歴史資料館）から転載。

図転載：「鍛錬鍛冶のイメージ」図

1 点

r.(株)アド近鉄 交通メディア部

観光案内図に掲載。

写真掲載：安福寺本堂

1 点

s. 学校法人河合塾

2020 年度前期「日本史写真資料集」、河合塾マナビス「日本史写真資料集」に掲載。

写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪

1 点

t. 大和川市民ネットワーク

『大和川つけかえの史跡ガイドブックⅢ 東大阪・大東・四條畷コース』に掲載。

写真提供：摂河両国水脈図（柏元家寄託文書） 1 点

u. 筑紫野市教育委員会

五郎山古墳ガイダンス装置のタッチパネルに掲載。

写真・図提供：高井田横穴線刻壁画写真 10 点、同図 3 点 計 13 点

v. 旺文社

『2021 年度受験用全国高校入試問題正解社会』に掲載。清風南海高校入試問題から転載。

写真転載：キリシタン禁制に対する高札 1 点

w. 三重テレビエンタープライズ

三重テレビ放送制作番組「祈り 神と仏と」の番組内にて放送。

写真提供：智識寺跡石碑、智識寺東塔刹柱礎石、智識寺模型 計 3 点

x. (株)アダック

UCカード会員誌『てんとう虫』／セゾンカード会員誌『express』令和2年5月号「古墳特集」に掲載。

写真提供：高井田山古墳出土遺物集合写真 1 点

y. 八尾市教育委員会

『新版八尾市史 考古編2－考古学からみた八尾の歴史－』に掲載。

写真提供：古大和川附換前水害下調図（中家文書） 1 点

(テ) 【所蔵・保管資料の調査・見学等】

計 15 件

a. 学生（立命館大学）

大県遺跡出土石器

b. 和歌山県立紀伊風土記の丘学芸員

高井田山古墳出土資料

c. 学生（立命館大学）

船橋遺跡出土縄文絵画土器、平野遺跡出土弥生絵画土器

d. 八尾市立歴史民俗資料館学芸員

大里寺跡・鳥坂寺跡・河内国分寺跡・安堂遺跡出土資料

e. 学生（同志社大学）

奥山遺跡・大県遺跡出土石器

f. 個人

鳥坂寺跡表採瓦

g. 個人

大県遺跡出土石器

- h. 学生（千葉大学）
鳥坂寺跡出土瓦
- i. 学生（奈良大学）
高井田山古墳出土鉄槍
- j. 学生（大阪大学）
大県遺跡・大県南遺跡出土製塩土器
- k. 個人4名
柏元家文書
- l. 個人
朝鮮石人像
- m. 藤井寺市教育委員会
松岳山古墳出土楕円筒埴輪
- n. 個人
田辺17号墳・高井田山古墳出土耳環
- o. 個人
鳥坂寺跡出土盾形埴輪

- (ト) 【寄贈資料】 計19件
- a. 森浩一が語る日本の古代シリーズ全12巻(DVD)、日本の名庭シリーズ全10巻(VHS) 計2点
 - b. 結納品一式、ミシン、柏原小学校航空写真、柏原中学校航空写真3点、柏原中学校航空写真下敷き、かるた2点、トランプ3点、おはじき一式、ビー玉一式、積み木一式、独楽4点、お手玉4点、書籍10点、氷枕、五月人形1式、五月人形一式、破魔弓一式、ビデオカメラ、ビデオカメラケース、ビデオチューナー、ビデオレコーダー、新聞記事、木製玩具一式、ミニカー、絵本4点、玩具レンジ、人形、無線機、アンテナローター 計52点
 - c. 篩、棹秤、ざる5点、一斗升、羽釜2点、桶2点、梅鉢2点、柏原尋常高等小学校奉安殿写真 計15点
 - d. 唐箕、草刈機2点、田植道具2点、棹秤、置炬燵、火鉢、英文タイプライター、日章旗、羽釜、桐灰あんか、ポケットカイロ、飯盒、取手付ざる、スライドビューワー、映写機、金杯、8mmカメラ、そろばん、豆炭あんか、手かぎ、ハクキンカイロ、鋤、ねずみ採り、8mmカメラ一式、電卓、水筒、ハーモニカ、ぐい飲み、缶切り、バリカン、煙草盆3点、煙管、篩、裁縫台 計41点
 - e. 松岳山古墳採集埴輪片23点、鉄器片30点 計53点
 - f. 「明治十三年第一月 御布令写 志紀郡柏原村」 1点
 - g. 歌舞伎人形一式、五月人形一式 計2点

h. 石臼、杵、蒸籠、羽釜、餅取り桶、鋤、天秤棒	計 7 点
i. 選挙運動章	1 点
j. 円卓、花瓶台、火鉢、日本人形、雛人形一式、雛道具一式	計 6 点
k. 千人針、書状 5 点	計 6 点
l. 冊子 4 点、電気行火、能楽稽古本 7 点、地図 3 点、番傘、前掛け、タイマー、鉛筆 削り器、アイロン箱	計 20 点
m. 玉手山東横穴群採集須恵器	1 点
n. 管打ち式銃砲	1 点
o. 鋤 2 点、棹秤 2 点	計 4 点
p. 石臼、横槌、温度計、枝切り鋏、生花用霧吹き、鋸、花小刀、花鉋、道具袋、鉋	計 10 点
q. 篩、石臼	計 2 点
r. ビデオカメラ、ビデオカメラケース	計 2 点
s. 帝国百科全書、博物教授法	計 2 点

(ナ) 【寄託資料】	計 8 件
a. 古文書	113 点
b. 古文書	336 点
c. 古文書	約 50 点
d. 古文書	75 点
e. 安福寺所蔵夾紵棺（柏原市指定有形文化財）	1 点
f. 古文書	92 点
g. 古文書	80 点
h. 古文書	260 点

(ニ) 【刊行物等】	
a. 『歴史舞台 玉手山古墳群』 夏季企画展に伴う展示図録 カラー24 ページ、令和元年 7 月発行、400 円	
b. 『柏原市立歴史資料館館報』 第 31 号・2018 年度 66 ページ、令和元年 9 月発行、400 円	
c. 『龍田古道 あの山を越えれば』 28 ページ、令和 2 年 3 月発行、300 円	
d. 柏原市古文書調査報告書第 14 集『末吉康三郎家文書目録』 70 ページ、図版 4 ページ、令和 2 年 3 月発行、500 円	
e. 『ゴンドラ』 第 16 号 4 ページ、令和元年 12 月発行、無料	

(ヌ)【市民歴史クラブ】

資料館を拠点にクラブとして自主的に活動。平成 31 年度は、春季企画展「安宿郡の古墳と寺院」に伴い、安宿郡周辺ジオラマ、片山廃寺と鳥坂寺周辺ジオラマ、片山廃寺五重塔復元模型町を作製し、展示した。

9～10 月には、大阪府立中央図書館で、歴史資料館・府立中央図書館と共催の模型を中心とした「安宿郡の古墳と寺院」の出張展示を行った。安宿郡周辺ジオラマ、片山廃寺と鳥坂寺周辺ジオラマ、鳥坂寺三重塔復元模型、片山廃寺五重塔復元模型、河内国分寺七重塔復元模型などを作製して展示に参加。

1～2 月には、大阪府立近つ飛鳥博物館で「安宿郡の古墳と寺院」の出張展示。大阪府立中央図書館と同様な展示を実施した。

これ以外にも、冬季企画展に伴うなわないの準備・体験の補助、横穴公開の解説等にもボランティアとして協力。

(ネ) 利用状況

平成 31 年度歴史資料館利用状況（入館者数）

月	入館者数	開館日数	1 日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	693	26	26.7	41.1
5	907	28	32.4	51.6
6	725	26	27.9	39.7
7	883	27	32.7	57.9
8	1,174	28	41.9	66.8
9	2,413	27	89.4	50.8
10	3,323	28	118.7	26.2
11	3,820	27	141.5	83.7
12	736	24	30.7	26.5
1	791	25	31.6	48.6
2	891	26	34.3	24.3
3	93	4	23.3	37.0
合 計	16,449	296	55.6	47.1

平成 27～31 年度・利用状況の変化

年度	入館者数	開館日数	1 日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
27	19,241	315	61.1	44.1
28	17,906	312	57.4	40.7
29	18,331	312	58.8	41.9
30	20,402	315	64.8	43.4
31	16,449	296	55.6	47.1

企画展別入館者数

「安宿郡の古墳と寺院」 2,072 名（個人 1,765 名、13 団体 307 名）

「歴史舞台 玉手山古墳群」 1,770 名（個人 1,749 名、1 団体 21 名）

「大和川と中甚兵衛」 9,862 名（個人 1,958 名、110 団体 7,904 名）

「ちょっと昔の道具たち」 1,775 名（個人 1,135 名、13 団体 640 名）

(ノ) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・和裁・押し花・ビーズ工芸・将棋・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計	月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4 月	79	160	239	10 月	79	0	79
5 月	79	0	79	11 月	74	0	74
6 月	79	10	89	12 月	63	150	213
7 月	79	150	229	1 月	62	150	212
8 月	57	30	87	2 月	79	10	89
9 月	79	150	229	3 月	23	0	23
				総計	832	810	1,642

(2) 横穴管理運営関係

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- | | | | |
|---|----|----------------------|------|
| a | 春季 | 5月18日(土) 午前10時～午後3時 | 128名 |
| b | 秋季 | 10月19日(土) 午前10時～午後3時 | 21名 |

- ・ 船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・ 市民歴史クラブが参加・協力。
- ・ 春季については関西福祉科学大学の「総合教養Ⅰ－河内学－」の学外体験講義として位置付けられ、学生35人が歴史資料館で講義を受講後、横穴を見学した。

(イ) 【横穴公園等案内】

団体の横穴見学希望者には、可能な限り職員が鍵を開けて数基の横穴を案内。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施（毎月）。
目視、写真撮影、記録作成、他
- b 横穴公園内景観の維持管理。
枯木等の伐採、他
- c 平成30年9月の台風21号による倒木等多数発生。現在も一部で公開中止の箇所がある。

2 令和2年度事業計画

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【臨時休館】

新型コロナウイルス感染防止のため、3月6日（金）から5月20日（水）まで臨時休館。5月21日（木）より開館。

(イ) 【常設展示】

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

近世・民具の展示コーナーは、季節感等も考慮して資料を入れ替えながら展示。

(ウ) 【企画展示】

- a. 「龍田古道」（令和元年度事業、新型コロナ感染防止に伴う休館につき会期延長）

令和2年5月21日（木）～8月23日（日）（当初予定は3月28日～6月14日）

6月に日本遺産に認定される。

- b. 「大和川のつけかえー求める人と反対する人ー」

令和2年9月8日（火）～12月6日（日）

- c. 「ちょっと昔の道具たち」

令和3年1月5日（土）～3月7日（日）

- d. 「長瀬川と玉串川」

令和3年3月27日（土）～6月13日（日）

(エ) 【特集展示】

- a. 「大阪万博から50年」 令和2年2月～9月（会期延長）

- b. 「大和川つけかえと中甚兵衛」 令和2年9月～12月

- c. 「未定」 令和3年1月～3月

(オ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を2か月ごとに展示替え。

博物館実習生、職業体験生徒による展示を予定。

(カ) 【出張展示】

未定。

(キ)【文化財講演会】 参加料 200 円

a. 令和 2 年 7 月 11 日 (土)

講師 安村俊史 (当館館長)「龍田古道の歴史」

b. 令和 2 年 8 月 22 日 (土)

講師 大塚慎也氏 (三郷町教育委員会)「龍田大社の信仰と龍田古道」

講師 井上さやか氏 (奈良県立万葉文化館)「万葉歌と龍田道」

(ク)【市民歴史大学】 参加料 200 円

「古道」をテーマに 3 回の講演会を開催 (文化財講座例会を兼ねる)。

a. 令和 2 年 8 月 9 日 (日)

講師 市 大樹氏 (大阪大学教授)「日本古代国家と道」

b. 令和 3 年 1 月 9 日 (土)

講師 未定

c. 令和 3 年 2 月 13 日 (土)

講師 未定

(ケ)【体験教室】

a. 「しめなわを作ろう」 定員 20 名

令和 2 年 12 月 6 日 (日)

b. 「わらざうりを作ろう」 定員 15 名

令和 3 年 2 月 7 日 (日)

(コ)【文化財講座】

テーマ「日本書紀と柏原一古道をゆくー」

定員 60 名 受講者数 54 名

日 時 原則として毎月第 2 土曜日 年間 10 回の予定

受講料 年間 2,000 円

担 当 山根

令和元年

6 月 13 日 「日本書紀を知る」(講義 山根)

7 月 25 日 「龍田古道の歴史」(講義 安村)

8 月 9 日 市民歴史大学 a

9 月 12 日 「日本書紀と柏原」(講義 山根)

10 月 10 日 「龍田古道ほか」(見学会)

11 月 14 日 「渋河道ほか」(見学会)

12 月 12 日 「朱雀大路ほか」(見学会)

令和3年

1月9日 市民歴史大学 c

2月13日 市民歴史大学 d

3月13日 「まとめ」(講義・山根)

(サ)【古文書入門講座】

a. 初級編

テーマ『河内鑑名所記』を読む

定員 25名 受講者数 24名 受講料 年間 1,000円

日時 原則として6月から3月までの毎月第3土曜日午後 計10回

b. 中級編

テーマ「三田家文書を読む」

定員 25名 受講者数 18名 受講料 年間 1,000円

日時 原則として6月から3月までの毎月第3土曜日午後 計10回

担当 三原

(シ)【館長と学ぶ大和川講座】 最終回

大和川の歴史について、館長とともに学び、考える講座。

定員 70名、申込不要、無料

日時 6月27日(土)(3月28日に実施予定が延期)

担当 安村

(ス)【館長と学ぶ河内の古道講座】

古代の道について、館長とともに学び、考える講座。

定員 70名、申込不要、参加料 200円

日時 9月から実施予定。原則として毎月第4土曜日。

担当 安村

(セ)【博物館実習】

令和2年8月18日(火)～23日(日)

4名の受け入れ予定(近畿大学ほか)

担当 山根

(ソ)【調査・整理】

a. 本郷・柏元家文書の整理。目録刊行。

b. 今町・三田家文書の調査・整理。目録の一部刊行。

- c. 玉手・安福寺文書の調査・整理。
- d. 大県・山崎家文書の調査・整理。
- e. マイクロフィルム撮影事業。調査報告5『柏元家文書Ⅲ』の撮影。
- f. マイクロフィルムの整理。

(タ)【所蔵・保管資料の貸出等】

これまでと同様に、積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となっている。

(チ)【寄贈・寄託】

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(ツ)【予定刊行物】

- | | |
|----------------------|------------|
| a. 『本郷・柏元家文書目録』Ⅳ | 令和2年7月刊行予定 |
| b. 『柏原市立歴史資料館館報』第32号 | 令和2年8月刊行予定 |
| c. 『ゴンドラ』第17号 | 令和2年9月刊行予定 |
| d. 『今町・三田家文書目録』 | 令和3年3月刊行予定 |
| e. 春季企画展図録『長瀬川と玉串川』 | 令和3年3月刊行予定 |

(テ)【市民歴史クラブ】

9～10月に府立中央図書館にて当館と共催で、「龍田古道」の展示を計画。春季企画展「長瀬川と玉串川」開催に伴い、流域の地形模型などの製作を予定。

(ト)【高井田文化教室（柏陽庵）】

クラブ登録をした団体には利用料金を半額とし、期日前の申し込みを可能としている。クラブ制度による定期的な利用者の増加を図るとともに、一般利用者の促進を図る。

(2) 横穴管理運営関係

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- a 春季 5月17日(土)の予定だったが中止。
- b 秋季 10月17日(土) 午前10時～午後3時
・市民歴史クラブが参加・協力予定。

(イ) 【横穴公園等案内】

地域の歴史と自然に親しめる公園として、団体の見学希望者に職員が鍵を開けて案内。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。今年度も線刻壁画に対する日照や照明の影響について調べる予定。そのため、照明については人感センサーを切っており、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。
- b 横穴公園内景観の維持管理。平成30年度台風21号による被害への対応。

(エ) その他【柏原市文化財保護条例】

- a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。
- b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏 名	備 考
1	櫻 澤 誠	大阪教育大学准教授 (学識経験者)
1	塚 口 義 信	堺女子短期大学名誉学長・名誉教授 (学識経験者)
1	綿 貫 友 子	神戸大学教授 (学識経験者)
2	橋 本 早知子	柏原市校園長会代表 柏原市立玉手小学校校長
2	渡 辺 宏 治	関西福祉科学大学高等学校教諭 (市内公私立学校関係者)
4	中 野 武	市民代表(公募)
4	山 川 薫	市民代表(公募)

※数字は設置規則第 条1号、2号、4号委員を指す。

※名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。

※任期は令和4年3月31日まで